資料３

＜検討案＞分科会として地域の利便性を重視した４案

**＜留意事項＞**
バス路線新設については上郷公田線の供用開始（H32 年度予定）と同時にできるよう進めていますが、試験運行や実際の路線の新設・時期等は、バス事業者が判断することとなります。

◆:バス停　●：地区センター　★:コミュニティハウス・旧庄戸中跡
■:ケアプラザ　▲:翠風荘　—:既存路線　—:新路線案

◆目的◆
・昼の買い物及び、朝夕の通勤・通学等の外出による利用を想定
・庄戸、野七里を循環し、利便性を重視

◆メリット◆
・1便で庄戸、野七里を循環する
・ケアプラザ・地区センターの利用に便利

◆デメリット◆
・距離がやや長く、時間がややかかる（実線部：約3.3km、約8 9分※）

◆課題
・八軒谷戸交差点の渋滞
・庄戸郵便局前の交差点右折待ちによる渋滞
・利用者の確保
・バス停新設付近と新路線沿線（コープ近辺）の住民合意

※・・・時刻表等を参考に推計

◆目的◆
・コミュニティハウス・旧庄戸中への移動、買い物等の外出による利用を想定
・庄戸、野七里を循環し、特に庄戸の利便性を重視

◆メリット◆
・1便で庄戸、野七里を循環する
・コミュニティハウス・旧庄戸中跡・ケアプラザ・地区センターの利用に便利

◆デメリット◆
・距離が長く、時間がかかる（実線部：約4./km 、約10-11分※）

◆課題
・八軒谷戸交差点の渋滞
・庄戸郵便局前の交差点右折待ちによる渋滞
・利用者の確保
・バス停新設付近と新路線沿線（コープ近辺、コミュニティハウス前の通り）の住民合意

※・・・時刻表等を参考に推計

**＜留意事項＞**
バス路線新設については上郷公田線の供用開始（H32 年度予定）と同時にできるよう進めていますが、試験運行や実際の路線の新設・時期等は、バス事業者が判断することとなります。

◆：バス停　●：地区センター　★：コミュニティハウス・旧庄戸中跡
■：ケアプラザ　▲：翠風荘　—：既存路線　—：新路線案

◆目的◆
・買い物等の外出による利用を想定
・庄戸、野七里を循環し、特に庄戸の利便性を重視

◆メリット◆
・1便で庄戸、野七里を循環する
・ケアプラザ・地区センターの利用に便利

◆デメリット◆
・距離が長く、時間がかかる
（実線部：約6.6km 、約15-16分※ ）

◆課題
・八軒谷戸交差点の渋滞
・利用者の確保
・バス停新設付近と新路線沿線（コープ近辺）の住民合意

※・・・時刻表等を参考に推計

◆目的◆
・買い物等の外出による利用を想定
・庄戸、野七里を循環し、特に庄戸の利便性を重視

◆メリット◆
・1便で庄戸、野七里を循環する
・ケアプラザ・地区センターの利用に便利
・環状4号線への負担の軽減

◆デメリット◆
・距離が長く、時間がかかる
（実線部：約6.0km 、約13-14分※ ）

◆課題
・八軒谷戸交差点の渋滞
・利用者の確保
・バス停新設付近と新路線沿線（コープ近辺）の住民合意

※・・・時刻表等を参考に推計

＜追加案＞

**＜留意事項＞**
バス路線新設については上郷公田線の供用開始（H32 年度予定）と同時にできるよう進めていますが、試験運行や実際の路線の新設・時期等は、バス事業者が判断することとなります。

◆:バス停　●：地区ｾﾝﾀｰ　★:ｺﾐｭﾆﾃｨﾊｳｽ・旧庄戸中跡
■:ケアプラザ　▲:翠風荘　—:既存路線　—:新路線案

◆目的◆
・利便性を重視した検討案①～④と別に、朝夕に限定し速達性を重視した案

◆メリット◆
・金沢方向一桂町方向への速達性の向上
・往復運行に加えて、朝夕のみに限定されるため、運行効率が高い
・神戸橋以南の利便性が高い

◆デメリット◆
・ケアプラザ・コミュニティハウスの最寄バス停を通らない

◆課題
・利用者の確保